

(別紙様式4)

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
国際情報ビジネス 専門学校	昭和60年 3月16日	校 長 大 森 義 紀	〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り1-2-5 (電話)028-622-8110			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人 ティビィシー学院	昭和60年 3月16日	理事長 齋 藤 武 士	〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り1-2-5 (電話)028-622-8110			
目 的	多様化する観光業界で必要とされる専門知識、専門科目、技能を備え、実社会で通用する人材の育成を目的・目標とする。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
商業実務	商業実務専門課程	観光サービス 学科 (テーマパーク コース)	2年(昼)	2040 単位数 (又は単位)	平成19年 文部科学省告示 第20号	-
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	986単位数 (又は単位)	884単位数 (又は単位)	単位数 (又は単位)	170単位数 (又は単位)	単位数 (又は単位)	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
60人の内数	5人	2人	2人	4人		
学期制度	■前期：4月1日～9月7日 ■後期：9月8日～3月31日			成績評価	■成績表 (有) 無 ■成績評価の基準・方法について 学期末試験、出席状況、授業態度 確認テストなどの総合評価	
長期休み	■夏 期：8月9日～8月17日 10月15日～10月26日 ■冬 期：12月20日～1月12日 ■春 期：2月21日～3月31日			卒業・進級条件	ア. 指定科目全ての修得 イ. 学年の出席率90%以上 ウ. 卒業基準検定の取得 エ. 学生としてふさわしい生活態度	
生徒指導	■クラス担任制 (有) 無 ■長期欠席者への指導等の対応 面談、保護者への電話連絡			課外活動	■課外活動の種類 ボランティア活動 ■サークル活動 (有) 無	
主な就職先	■主な就職先、業界 (株)JTB・(株)HIS・近畿日本ツーリスト(株) ■就職率100% ■卒業者に占める就職者の割合 0% ■その他			主な資格・検定	国内・総合旅行業務取扱管理者資格 サービス接客検定 旅行地理検定	

<p>中途退学の現状</p>	<p>■中途退学者 0名 ■中退率 0%</p> <p>平成25年4月1日在学者 0名（平成25年4月入学者を含む） 平成26年10月1日在学者 5名（平成26年3月卒業生を含む）</p> <p>■中途退学の主な理由</p> <p>■中退防止のための取組 担任面談、三者面談、進路相談、保護者への状況報告、科目別補講など</p>
<p>ホームページ</p>	<p>URL: http://www.tbc-u.ac.jp/business/</p>

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

専門性に関する動向や地域産業振興の方向性などについて意見交換を行うことで、より実践的な職業教育の質を確保する事を目的とする。意見交換した内容をカリキュラム会議にて精査し、次年度以降の授業実施科目および授業内容の創意工夫等に繋げていく。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成26年 4月 1日現在

名 前	所 属
大森 義紀	国際情報ビジネス専門学校 校長
三浦 哲夫	国際情報ビジネス専門学校 副校長
大塚 一弘	国際情報ビジネス専門学校 教務部長
三橋 慎一	国際情報ビジネス専門学校 学科責任者
加藤 綾恵	国際情報ビジネス専門学校 学科教員
吉川 成彰	株式会社国際ツーリストサロン 代表取締役
田中 一弘	一般社団法人日本旅行業協会 関東支部栃木県地区委員会 委員長

(開催日時)

第1回 平成26年 8月21日 15:00~16:30

第2回 平成26年 9月18日 11:00~12:30

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

企業の現場にて、約3週間のインターンシップを経験し、現場に必要なスキルと知識・実務を学習する。実習後に報告会を行い、成果を共有することで、業界の全体像把握や就職活動に活用する。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
インターンシップ	実際の現場において、実践を通して、必要な知識と経験を身につける。	株式会社日本旅行・株式会社国際ツーリストサロン・エピナール那須など

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

教職員に対して、現在就いている職又は将来就くことが予想される職に係る職務の遂行に必要な知識又は技能等を修得させ、その遂行に必要な教職員の能力及び資質等の向上を図ることを目的とする。

専攻分野における実務に関する研修や、指導力の修得・向上のための研修を教職員の業務経験や能力、担当する授業科目や授業以外の担当業務に応じて実施し、より高度な職務を遂行するために必要な知識を修得させる。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成26年 8月21日現在

名 前	所 属
島田 暢男	寺町自治会 会長
室井 加津枝	みのりの会(PTA) 会長 (保護者代表)
真尾 和明	株式会社マーケットネットワーク 専務取締役 (卒業生代表)
神山 剛宏	株式会社ティビシィスキヤット 部長代理
山田 義治	栃木県情報サービス産業協会 理事
戸川 敏英	株式会社ティビシィスキヤット 課長
村上 幸雄	宇都宮商工会議所 中小企業相談所所長 経営支援部部長
富田 留美子	株式会社IT経営センターとちぎ 主任デザイナー
田中 一弘	一般社団法人日本旅行業協会 関東支部栃木県地区委員会 委員長
村上 敏成	ネットワーク協議会 栃木県支部代表
吉川 成彰	株式会社国際ツーリストサロン 代表取締役
小田島 建夫	栃木県防衛協会 副会長
森 雄二	北関東総合警備保障株式会社 総務部 人事課長
大森 義紀	国際情報ビジネス専門学校 校長
三浦 哲夫	国際情報ビジネス専門学校 副校長
大塚 一弘	国際情報ビジネス専門学校 教務部長
上野 照正	国際情報ビジネス専門学校 教務次長
金田 典幸	国際情報ビジネス専門学校 学科責任者
伊藤 由崇	国際情報ビジネス専門学校 学科責任者
山口 美紀子	国際情報ビジネス専門学校 学科責任者
金子 洋久	国際情報ビジネス専門学校 学科責任者
三橋 慎一	国際情報ビジネス専門学校 学科責任者

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <http://www.tbc-u.ac.jp/information.html>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: <http://www.tbc-u.ac.jp/business/>

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 観光サービス学科 テーマパークコース) 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			観光法規	国家試験科目である、旅行業における守るべき法律などを学び、国家試験合格を目指す。	1前	34		○		
○			旅行実務 (国内・海外)	旅行業者と旅行者の約束事(取消料や責任範囲)や、JR・航空・バスなどの運賃/料金、国内・海外地理を学ぶ。	1・2通	510		○		
○			検定対策	国家試験合格のための集中講義として、模擬試験や過去問題を中心に練習する。オリジナルの頻出問題なども取り組む。	1・2通	272			○	
○			英会話	日常の英会話の基本から、観光業界に必要なサービス会話を中心に学ぶ。	1・2通	204			○	
○			コンピュータ 実習	Word・Excelを中心に演習をし、MOS合格を目指す。	1・2通	170			○	
○			就職実務	就職活動の対策として、筆記試験対策や面接対策を中心に、就職活動を全面的にバックアップし、内定取得を目指す。	1・2通	102		○		
○			国語表現法	国語科目の勉強を通して、自己表現力の強化を目指す。あわせて語彙力検定受験をし、検定合格も目指す。	1・2通	68		○		
○			業界ビジネス マナー	観光業界の専門用語やマナーを知るとともに、お客様を笑顔にするコツを学ぶ。	1・2通	68			○	
○			プランニング	観光業界で必要な企画に必要な知識・技術を身につけ、現場で活かす。	1・2通	68			○	

○			観光実務実習	人気のある海外・国内の観光地に、実際に赴き、観光地の情報を体験する。また、お客様のニーズも知り、学ぶ。	1・2 通	102					○
○			インターンシップ	実際の企業の現場において、接客・サービスを体験し、観光サービス業の厳しさや達成感を体験する。	1 後	68					○
○			プレゼンテーション実習	人気のある商品をテーマに、パワーポイントを使用し、お客様に印象の残るプレゼンテーションを目指す。	1・2 通	102					○
	○		ディズニー研究	感動を生み出すディズニーの秘密を、キャストを通じて学び、お客様の心をつかむことのできる人物を目指す。	1・2 通	102					○
	○		テーマパーク概論	テーマパークビジネスの柱であるマーケティングを通して、お客様のニーズを理解し、マネジメントを学ぶ。	1・2 通	68					○
合計					15 科目	2040 単位時間 (単位)